

# 令和2年度岩手県計画に関する 事後評価

令和3年11月  
岩手県  
(令和5年11月追記)

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

(令和4年度事業実施分のみ)

### 3. 事業の実施状況

事業の区分	1. 医療機能の分化・連携に関する事業	
事業名	【NO.2（医療分）】 病床機能分化連携施設設備整備事業	【総事業費】 5,384 千円
事業の対象となる区域	岩手県中部区域 盛岡区域	
事業の実施主体	北上済生会病院、総合花巻病院 医療法人巖桜会 栃内病院	
事業の期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る必要がある。	
	アウトカム指標：現有病床の10%以上削減 ○北上済生会病院 79床減（削減率26.4%）（299床→220床） ○栃内病院 現有病床の10%以上削減、19床減（削減率17.4%）（109床→90床）	
事業の内容（当初計画）	地域医療構想の推進を図るために必要な施設・設備の整備に対して支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	施設設備整備病院数 1病院（令和2年度） 施設整備病院数 1病院（令和4～5年度）	
アウトプット指標（達成値）	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 現有病床の10%以上を削減するものであり、下記のとおり病床削減を行った。 ○令和2年度 北上済生会病院 79床減（削減率26.4%）（299床→220床） ○令和4年度 施設整備病院数 1病院（令和4～5年度）	
事業の有効性・効率性	<p><b>（1）事業の有効性</b></p> <p>補助要件である現有病床10%以上の削減を通じて、医療資源の効率的な再編等に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善が促進され、医療施設の経営の確保が図られたものとする。</p> <p><b>（2）事業の効率性</b></p> <p>圏域ごとの地域医療構想調整会議における、将来のあるべき医療提供体制の構築に向けた協議等に基づいて、過剰病床の削減や病床機能</p>	

	の転換を進めることにより、効率的な執行が図られたものとする。
その他	令和4年度所要額 170,436千円 (うち H27 基金活用 135,708千円) (うち R01 基金活用 22,837千円) (うち R02 基金活用 5,384千円) (うち R04 基金活用 6,507千円) 令和5年度所要額 73,044千円